

管内の経済動向（2024年9月）

～2024年7月のデータを中心に～

管内経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに改善している。

○今月のポイント

生産活動は、化学工業（除. 医薬品）をはじめ11業種が上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

個人消費は、百貨店・スーパー販売額が35か月連続で前年同月を上回った。乗用車新規登録・届出台数は7か月ぶりに前年同月を上回った。

雇用情勢は、有効求人倍率が上昇し、南関東の完全失業率が前年同月を下回った。

総じてみると管内経済は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに改善している。

今後については、国際情勢の動向や物価上昇等が国内経済に与える影響について留意する必要がある。

	2024年4月 (指標は2024年2月)	2024年5月 (指標は2024年3月)	2024年6月 (指標は2024年4月)	2024年7月 (指標は2024年5月)	2024年8月 (指標は2024年6月)	2024年9月 (指標は2024年7月)	
総括判断	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、持ち直している	一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに改善している（↑）	 16か月ぶり
生産活動	一進一退ながら弱含み	一進一退ながら弱含み	一進一退ながら弱含み	一進一退ながら弱含み	一進一退ながら弱含み	一進一退ながら弱含み	 7か月連続
個人消費	緩やかな上昇傾向が続く中、一部に弱い動きがみられる	緩やかな上昇傾向が続く中、一部に弱い動きがみられる	緩やかな上昇傾向が続く中、一部に弱い動きがみられる	緩やかな上昇傾向が続く中、一部に弱い動きがみられる	緩やかな上昇傾向にある（↑）	緩やかな上昇傾向にある	 2か月連続
雇用情勢	持ち直している	持ち直している	持ち直している	持ち直している	持ち直している	緩やかに改善している（↑）	 22か月ぶり
設備投資	前年度を上回る見込み	前年度を上回る見込み	前年度を上回る見込み	前年度を上回る見込み	前年度を上回る見込み	前年度を上回る見込み	
公共工事	2か月ぶりに前年同月を上回った	2か月ぶりに前年同月を下回った	2か月ぶりに前年同月を上回った	2か月連続で前年同月を上回った	3か月ぶりに前年同月を下回った	2か月ぶりに前年同月を上回った	
住宅着工	2か月連続で前年同月を下回った	3か月連続で前年同月を下回った	4か月ぶりに前年同月を上回った	2か月ぶりに前年同月を下回った	2か月連続で前年同月を下回った	3か月ぶりに前年同月を上回った	

 上方修正  据え置き  下方修正

2024年9月18日
関東経済産業局

◆鋳工業生産：一進一退ながら弱含み◆

○**生産指数：100.1**、**前月比+0.4%**と**2か月ぶりの上昇**。

- ・化学工業（除、医薬品）、汎用機械工業、その他工業等の11業種が上昇。
- ・輸送機械工業、情報通信機械工業等の7業種が低下。

◎**鋳工業生産活動**

(2020年基準、上段：指数、下段：前月比(%)、(P)は速報値、(R)は修正値)

(生産指数)	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	104.4	100.0	102.8
	3.6	▲ 4.2	2.8
管内	102.7	99.7	100.1
	3.9	▲ 2.9	0.4

(注) 2020年基準鋳工業指数における季節調整は、米国センサス局のX-12-ARIMAを用いて実施した。



(注) 管内鋳工業指数は2023年年間補正済み。

管内鋳工業指数の詳細はこちら <https://www.kanto.meti.go.jp/tokei/kokogyo/>

◆ 鉱工業生産：一進一退ながら弱含み ◆

○ 上昇した業種（生産指数）

化学工業（除. 医薬品）：96.6、前月比+6.2%と4か月ぶりの上昇。

汎用機械工業：104.0、前月比+5.8%と2か月ぶりの上昇。

その他工業：91.8、前月比+3.8%と2か月ぶりの上昇。

○ 低下した業種（生産指数）

輸送機械工業：113.8、前月比▲6.0%と2か月連続の低下。

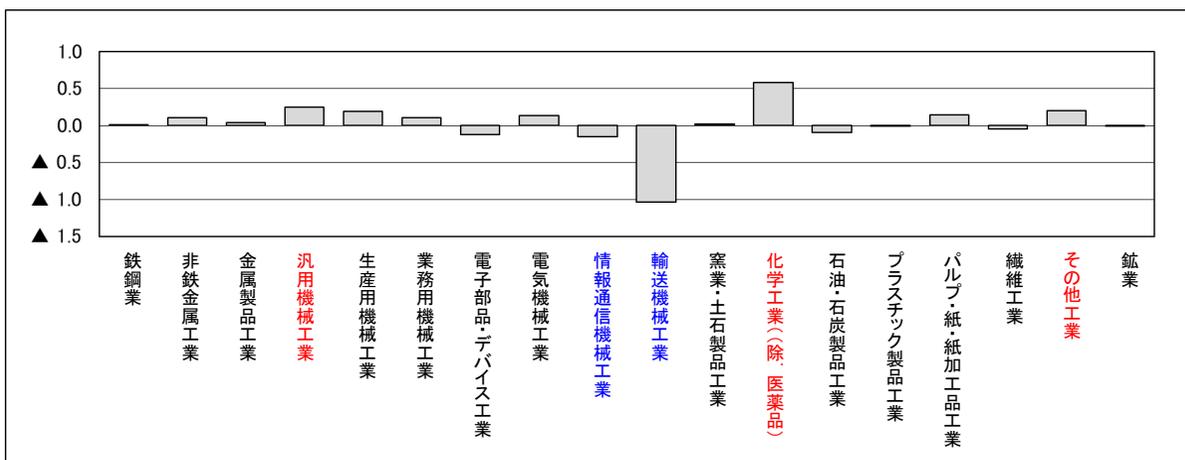
情報通信機械工業：84.0、前月比▲5.1%と2か月ぶりの低下。

◎ 業種別・品目別の動向（生産）

主な上昇・低下業種		前月比	前年 同月比	主な上昇・低下品目
上昇	化学工業(除. 医薬品)	6.2	1.6	合成ゴム、フェノール、化粧品
	汎用機械工業	5.8	▲ 7.1	コンベヤ、汎用内燃機関
	その他工業	3.8	▲ 1.6	平版印刷(オフセット印刷)
低下	輸送機械工業	▲ 6.0	7.9	小型乗用車、普通乗用車
	情報通信機械工業	▲ 5.1	▲ 7.4	外部記憶装置

注) 1. 前月比及び前年同月比は、増減率(%)を表す。
2. 業種は上から、品目は左から寄与の高い順となっている。

◎ 業種別の影響度合い（生産）



注) 影響度合いは、 $\frac{\text{当月指数値} - \text{前月指数値}}{\text{前月の総合指数値}} \times \frac{\text{業種ウェイト}}{\text{総合ウェイト}}$ で計算。

◆個人消費：緩やかな上昇傾向にある◆

○百貨店・スーパー販売：8,472億円、全店前年同月比+1.5%と35か月連続で前年を上回る。（既存店前年同月比+0.7%）

百貨店：2,501億円、全店前年同月比+4.4%と29か月連続で前年を上回る。（既存店前年同月比+4.4%）

「飲食料品」が不調だったものの、「その他の商品」、「身の回り品」、「婦人・子供服・洋品」が好調。

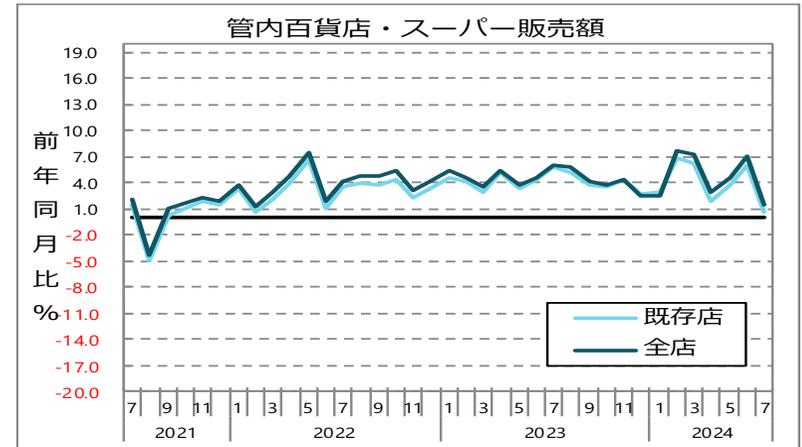
スーパー：5,971億円、全店前年同月比+0.4%と23か月連続で前年を上回る。（既存店前年同月比▲0.8%）

「飲食料品」が好調。

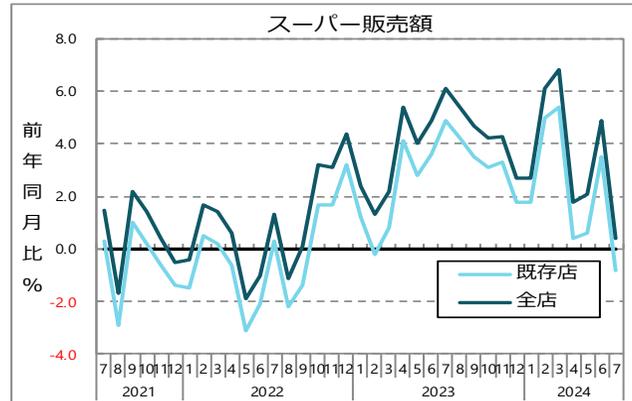
◎百貨店・スーパー販売額

（上段：販売額、億円。下段：全店前年同月比%、(P)は速報値、(R)は確報値）

	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	18,212 4.4	18,675 6.9	18,990 1.3
管内	8,163 4.7	8,445 7.0	8,472 1.5
百貨店	2,364 11.8	2,598 12.0	2,501 4.4
スーパー	5,799 2.1	5,847 4.9	5,971 0.4



管内百貨店・スーパー販売動向の詳細はこちら
<https://www.kanto.meti.go.jp/tokei/ogata/index.html>



【参考】6業態販売額



6業態：百貨店+スーパー+コンビニエンスストア+家電大型専門店+ドラッグストア+ホームセンター

◆個人消費：緩やかな上昇傾向にある◆

○コンビニ販売：5,138億円、前年同月比+1.1%と32か月連続で前年を上回る。

◎コンビニエンスストア販売額

(上段：販売額、億円。下段：前年同期(月)比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

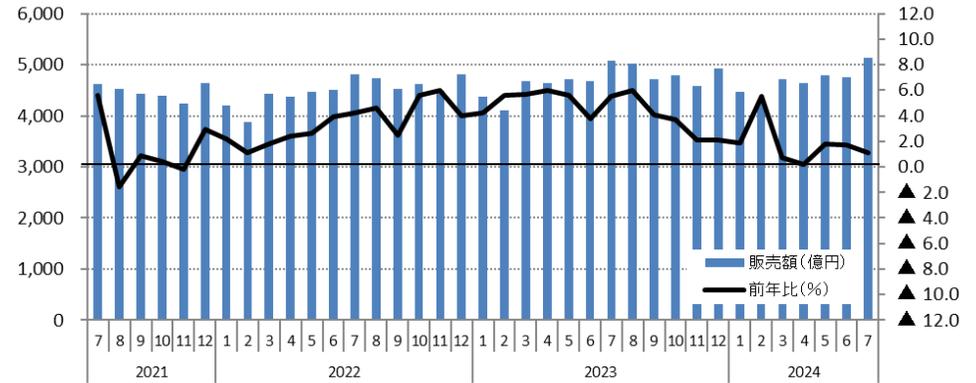
	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	10,773	10,670	11,482
	1.3	1.6	0.7
管内	4,795	4,762	5,138
	1.8	1.7	1.1

◎コンビニエンスストア店舗数

(上段：店舗数、店。下段：前年同月比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	55,959	55,946	55,969
	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3
管内	23,259	23,244	23,242
	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.3

管内コンビニエンスストア販売額の推移



○家電大型専門店販売額：2,175億円、前年同月比+4.2%と5か月連続で前年を上回る。

◎家電大型専門店販売額

(上段：販売額、億円。下段：前年同期(月)比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

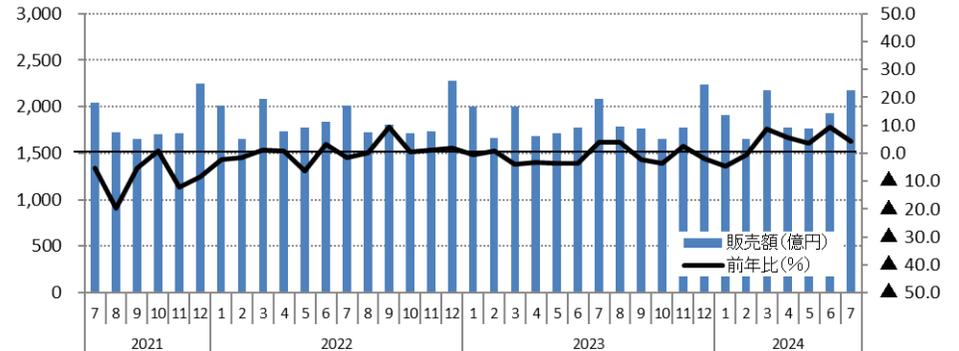
	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	3,532	4,037	4,540
	0.6	10.3	1.6
管内	1,769	1,934	2,175
	3.4	9.2	4.2

◎家電大型専門店店舗数

(上段：店舗数、店。下段：前年同月比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	2,668	2,668	2,670
	0.0	▲ 0.1	▲ 0.1
管内	991	990	992
	1.1	0.9	1.0

管内家電大型専門店販売額の推移



◆個人消費：緩やかな上昇傾向にある◆

○ドラッグストア販売額：3,343億円、前年同月比+4.4%と39か月連続で前年を上回る。

◎ドラッグストア販売額

(上段：販売額、億円。下段：前年同期(月)比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

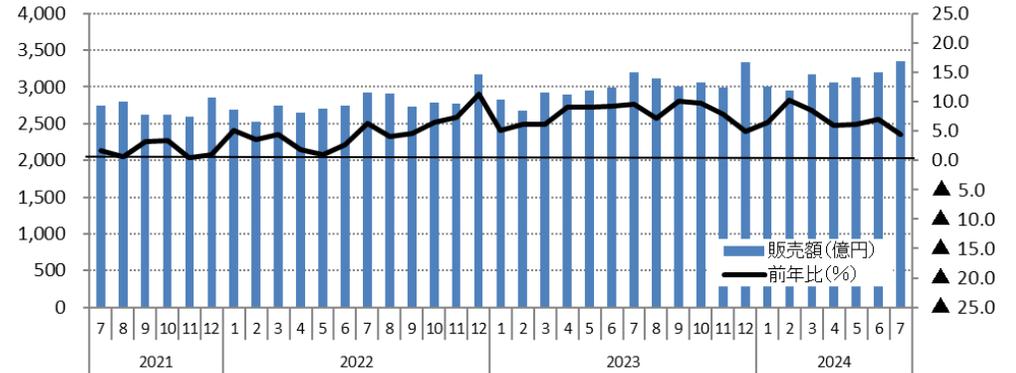
	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	7,315	7,493	7,790
	6.8	7.5	4.5
管内	3,126	3,204	3,343
	6.2	6.9	4.4

◎ドラッグストア店舗数

(上段：店舗数、店。下段：前年同月比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	19,318	19,372	19,410
	3.3	3.6	3.5
管内	8,158	8,177	8,195
	3.0	3.4	3.4

管内ドラッグストア販売額の推移



○ホームセンター販売額：1,290億円、前年同月比▲1.0%と13か月ぶりに前年を下回る。

◎ホームセンター販売額

(上段：販売額、億円。下段：前年同期(月)比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

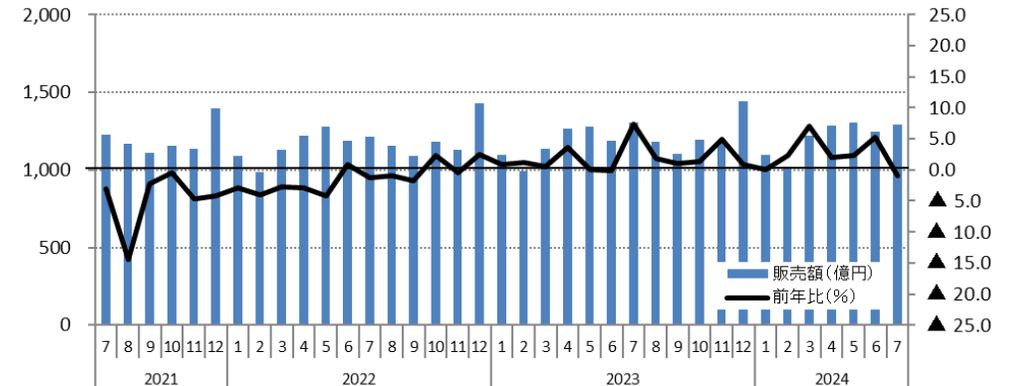
	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	3,070	2,888	2,977
	1.0	4.6	▲ 1.5
管内	1,308	1,248	1,290
	2.4	5.3	▲ 1.0

◎ホームセンター店舗数

(上段：店舗数、店。下段：前年同月比%、(P)は速報値、(R)は確報値)

	2024年5月	2024年6月(R)	2024年7月(P)
全国	4,496	4,499	4,506
	1.1	1.1	1.2
管内	1,453	1,450	1,455
	1.0	0.6	1.0

管内ホームセンター販売額の推移



◆個人消費：緩やかな上昇傾向にある◆

○乗用車新規登録・届出台数

3車種（普通・小型・軽乗用車）合計：125,540台、前年同月比+5.6%と7か月ぶりに前年を上回る。

- ・車種別 普通乗用車：62,114台、前年同月比+6.1%と2か月ぶりに前年を上回る。
- 小型乗用車：27,196台、前年同月比+1.9%と10か月ぶりに前年を上回る。
- 軽乗用車：36,230台、前年同月比+7.8%と8か月ぶりに前年を上回る。
- ・エリア別 東京圏：75,840台、前年同月比+5.4%と7か月ぶりに前年を上回る。
- 東京圏以外：49,700台、前年同月比+6.0%と7か月ぶりに前年を上回る。

◎乗用車新規登録・届出台数

（上段：台数、下段：前年同月比%）

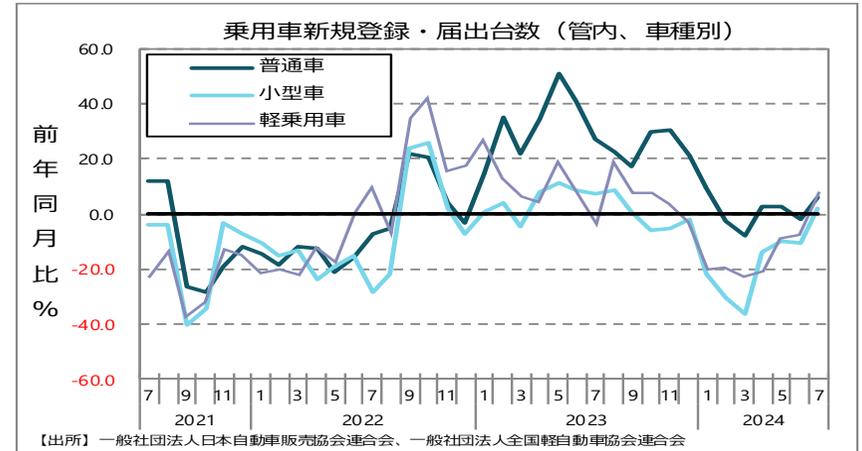
	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	261,047 ▲ 3.9	311,488 ▲ 6.1	338,458 5.5
管内	98,362 ▲ 3.8	115,650 ▲ 5.3	125,540 5.6
普通乗用車	49,230 2.5	59,023 ▲ 1.9	62,114 6.1
小型乗用車	20,619 ▲ 10.0	23,452 ▲ 10.4	27,196 1.9
軽乗用車	28,513 ▲ 8.8	33,175 ▲ 7.5	36,230 7.8
東京圏	58,927 ▲ 2.9	69,666 ▲ 5.0	75,840 5.4
東京圏以外	39,435 ▲ 5.1	45,984 ▲ 5.9	49,700 6.0

◎乗用車新規登録・届出台数 年別累計（管内、1～7月）

（上段：台数、下段：前年同期比%）

	2022年	2023年	2024年
3車種合計	744,337 ▲ 14.9	871,570 17.1	798,815 ▲ 8.3
普通乗用車	313,074 ▲ 14.3	409,082 30.7	411,239 0.5
小型乗用車	191,852 ▲ 17.6	199,453 4.0	161,275 ▲ 19.1
軽乗用車	239,411 ▲ 13.5	263,035 9.9	226,301 ▲ 14.0

出所；一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会



◆個人消費：緩やかな上昇傾向にある◆

○消費支出金額(関東・二人以上の世帯)：1世帯当たり303,371円、前年同月比(実質)▲0.9%と2か月連続で前年を下回る。

◎家計消費支出（二人以上の世帯）

(上段：1世帯当たり消費支出金額、円。下段：実質前年同期(月)比%)

(二人以上の世帯)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	290,328 ▲ 1.8	280,888 ▲ 1.4	290,931 0.1
関東	315,991 4.0	295,404 ▲ 3.6	303,371 ▲ 0.9
(うち勤労者世帯)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	318,560 ▲ 1.1	300,228 ▲ 2.6	312,568 ▲ 1.2
関東	354,530 5.7	316,062 ▲ 4.4	323,603 ▲ 3.3

出所；総務省

※関東；茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野

《参考指標》

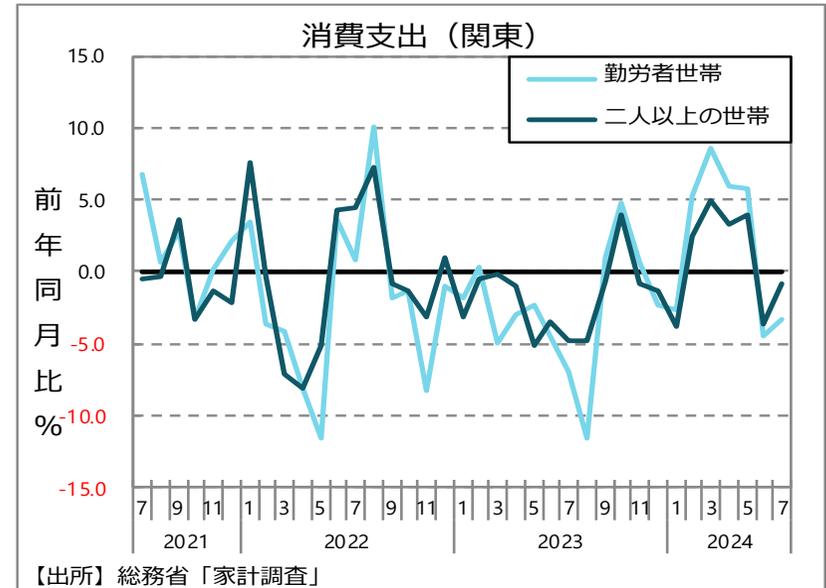
◎景気の現状・先行き判断DI（家計動向関連）

(上段：DI、下段：前月差)

(現状判断)	2024年5月	2024年6月	2024年7月	(先行き判断)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	46.4 ▲ 3.4	47.2 0.8	48.0 0.8	全国	47.2 ▲ 2.1	49.1 1.9	48.0 ▲ 1.1
関東	47.6 ▲ 2.0	48.6 1.0	48.2 ▲ 0.4	関東	48.1 ▲ 1.3	49.0 0.9	47.9 ▲ 1.1
北関東	45.7 ▲ 2.8	45.1 ▲ 0.6	45.6 0.5	北関東	47.8 ▲ 1.9	48.4 0.6	44.9 ▲ 3.5
南関東	48.3 ▲ 1.7	49.9 1.6	49.2 ▲ 0.7	南関東	48.2 ▲ 1.1	49.2 1.0	49.0 ▲ 0.2
甲信越	48.8 ▲ 3.5	50.0 1.2	46.0 ▲ 4.0	甲信越	53.6 3.6	50.9 ▲ 2.7	50.0 ▲ 0.9

出所；内閣府

※北関東；茨城、栃木、群馬 ※南関東；埼玉、千葉、東京、神奈川 ※甲信越；新潟、山梨、長野



◆雇用情勢：持ち直している◆

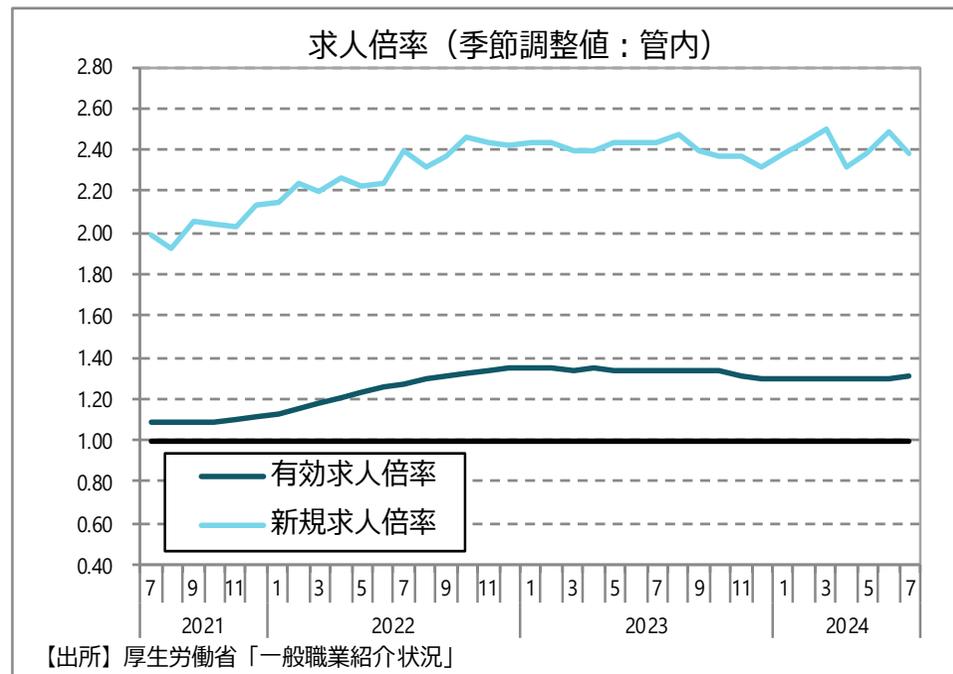
- 有効求人倍率（季節調整値）：1.31倍、前月差+0.01ポイントと2か月連続で上昇。
 東京圏：1.35倍、前月差+0.02ポイントと3か月連続で上昇。
 東京圏以外：1.25倍、前月と横ばい。
- 新規求人倍率（季節調整値）：2.38倍、前月差▲0.11ポイントと3か月ぶりに低下。
 東京圏：2.53倍、前月差▲0.17ポイントと3か月ぶりに低下。
 東京圏以外：2.12倍、前月と横ばい。

◎有効求人倍率、新規求人倍率

（上段：有効求人倍率、下段：新規求人倍率、季節調整値、倍）

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	1.24 2.16	1.23 2.26	1.24 2.22
管内	1.29 2.38	1.30 2.49	1.31 2.38
東京圏	1.30 2.55	1.33 2.70	1.35 2.53
東京圏以外	1.27 2.08	1.25 2.12	1.25 2.12

出所；厚生労働省



◆雇用情勢：持ち直している◆

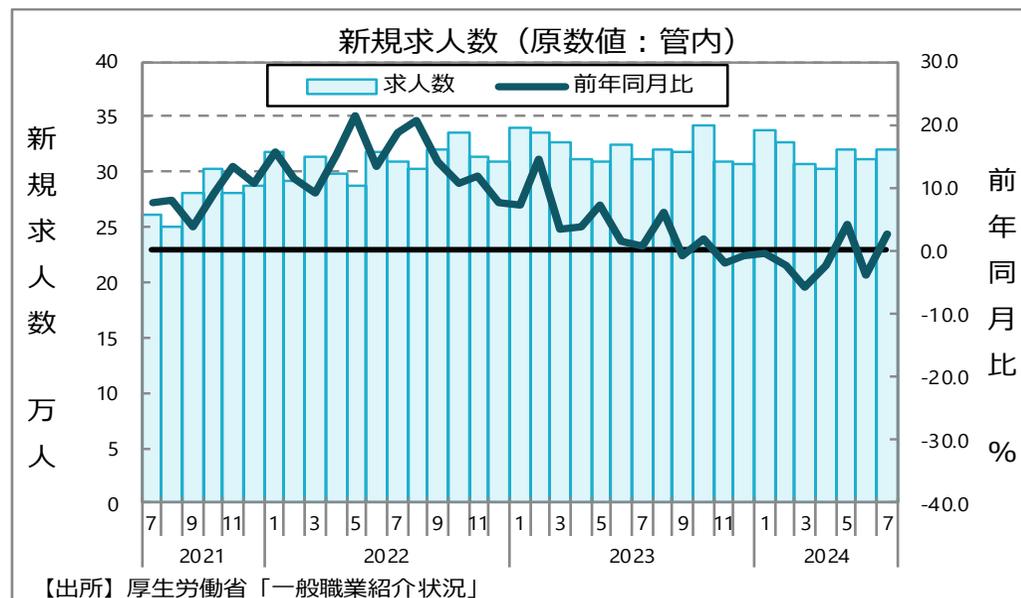
- 新規求人数（季節調整値）：310,412人、前月比▲4.0%と3か月ぶりに減少。
 東京圏：209,699人、前月比▲6.1%と3か月ぶりに減少。
 東京圏以外：100,713人、前月比+0.8%と2か月ぶりに増加。
- 新規求人数（原数値）：前年同月比+2.5%と2か月ぶりに増加。
 ・「医療、福祉」、「卸売業、小売業」、「情報通信業」等が増加に寄与。

◎新規求人数（季節調整値）

（上段：新規求人数、人。下段：前月比%）

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	829,239 0.8	827,707 ▲ 0.2	816,630 ▲ 1.3
管内	320,524 5.0	323,284 0.9	310,412 ▲ 4.0
東京圏	217,765 7.4	223,389 2.6	209,699 ▲ 6.1
東京圏以外	102,759 0.2	99,895 ▲ 2.8	100,713 0.8

出所；厚生労働省



◆雇用情勢：持ち直している◆

○南関東の完全失業率（原数値）：2.8%、前年同月差▲0.1ポイントと2か月連続で前年を下回る。

◎完全失業率（原数値）

（上段：完全失業率%、下段：前年同月差、ポイント）

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	2.8 0.1	2.6 0.0	2.7 0.1
南関東	3.0 0.2	2.7 ▲0.3	2.8 ▲0.1

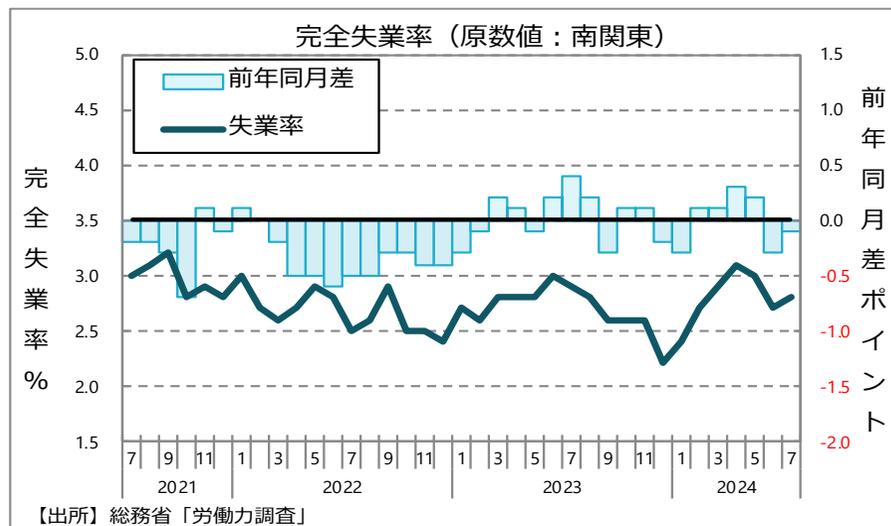
出所；総務省

※南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

《参考指標》

◎完全失業率（季節調整値）

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	2.6	2.5	2.7



○事業主都合離職者数：15,433人、前年同月比+0.5%と3か月ぶりに増加。

東京圏：11,647人、前年同月比▲4.5%と3か月連続で減少。

東京圏以外：3,786人、前年同月比+20.0%と4か月連続で増加。

◎事業主都合離職者数

（上段：人数、人。下段：前年同月比%）

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	31,431 4.9	27,861 1.0	33,877 7.1
管内	13,580 ▲1.4	11,842 ▲4.6	15,433 0.5
東京圏	10,173 ▲5.6	8,958 ▲6.9	11,647 ▲4.5
東京圏以外	3,407 13.8	2,884 3.6	3,786 20.0

出所；厚生労働省

◆設備投資：前年度を上回る見込み◆

○法人企業景気予測調査（令和6年7-9月期調査）

全産業 前年度比+16.9%、製造業 同+23.0%、非製造業 同+13.7%

○設備投資計画調査（2024年6月調査）

首都圏：全産業 前年度比+32.9%、製造業 同+35.8%、非製造業 同+32.1%
 北関東甲信：全産業 前年度比+43.0%、製造業 同+62.4%、非製造業 同+8.9%

◎法人企業景気予測調査

（上段：前年同期比増減率%（令和6年7-9月期調査）、

下段：括弧書きは前回（令和6年4-6月期）調査結果）

	関東	全国
	令和6年度見込み	令和6年度見込み
全産業	16.9 (21.0)	12.5 (12.1)
製造業	23.0 (28.5)	15.9 (15.4)
非製造業	13.7 (17.3)	10.6 (10.3)

出所；内閣府、財務省、関東財務局

※関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野）

※設備投資額（ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く）

◎設備投資計画調査

（前年度増減率%）

	首都圏		北関東甲信		全国	
	2023年度 実績	2024年度 計画	2023年度 実績	2024年度 計画	2023年度 実績	2024年度 計画
全産業	9.6	32.9	7.2	43.0	7.4	20.6
製造業	▲ 2.6	35.8	6.1	62.4	13.2	23.1
非製造業	13.9	32.1	9.3	8.9	4.6	19.2

出所；株式会社日本政策投資銀行

※首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）※北関東甲信（茨城、栃木、群馬、山梨、長野）

※設備投資額（2024年6月調査）

《参考指標》

◎全国企業短期経済観測調査

全国 2023年度（実績）：全産業 前年度比+10.6%、製造業 同+6.7%、非製造業 同+12.8%

2024年度（計画）：全産業 前年度比+8.4%、製造業 同+17.2%、非製造業 同+3.5%

出所；日本銀行

※設備投資額（土地投資額を含み、ソフトウェア投資額、研究開発投資額を除く）（2024年6月調査）

◆公共工事：2か月ぶりに前年を上回った◆

○公共工事請負金額

- ・単月（2024年7月）：5,376億円、前年同月比+13.3%と2か月ぶりに前年を上回る。
- 東京圏：3,220億円、前年同月比+5.8%と2か月ぶりに前年を上回る。
- 東京圏以外：2,156億円、前年同月比+26.8%と2か月ぶりに前年を上回る。
- ・年度累計（2024年4月～7月）：24,261億円、前年同月比+14.2%。

◎公共工事請負金額（単月）

（上段：請負金額、億円。下段：前年同月比%）

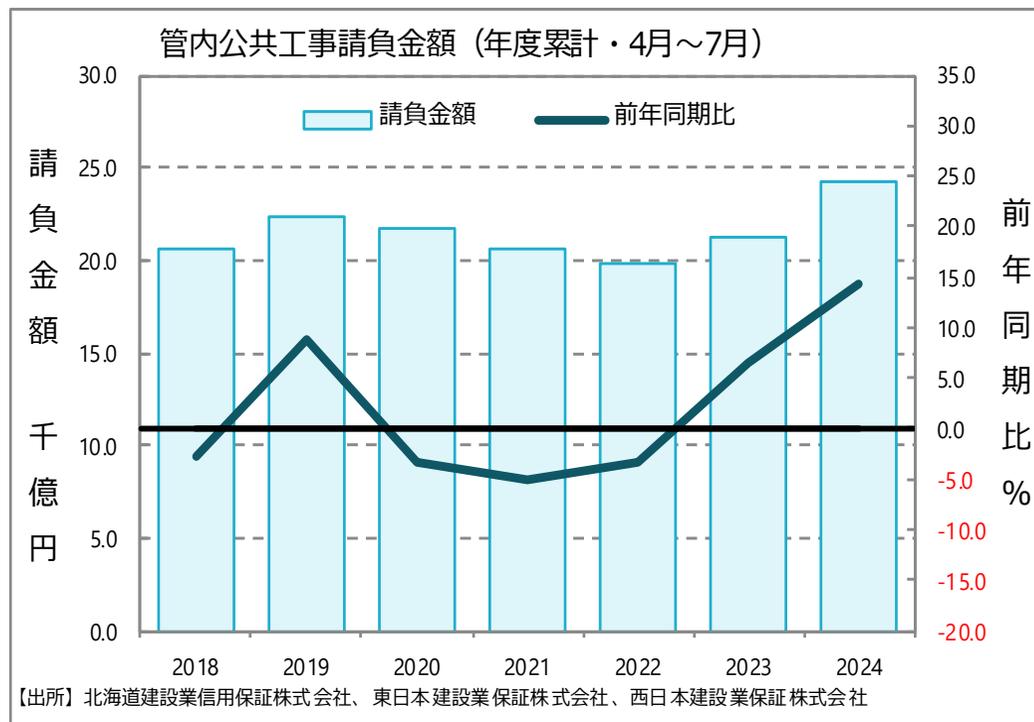
	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	15,901 12.3	17,197 ▲ 5.3	15,307 10.9
管内	5,106 17.8	5,715 ▲ 1.0	5,376 13.3
国	549 ▲ 6.6	911 5.3	588 35.4
独立行政法人等	1,246 50.2	745 36.3	397 29.8
都県	1,096 2.0	1,263 ▲ 20.7	1,561 14.7
市区町村	1,800 19.0	2,525 2.3	2,449 5.0
地方公社	73 18.7	99 ▲ 28.5	112 86.5
3セク等	341 26.7	172 6.4	270 7.5
東京圏	2,673 22.5	3,569 ▲ 0.6	3,220 5.8
東京圏以外	2,433 13.0	2,146 ▲ 1.7	2,156 26.8

◎管内公共工事請負金額（4～7月）

（上段：請負金額、億円。下段：前年同期比%）

	2022年度	2023年度	2024年度
請負金額	19,913 ▲ 3.4	21,238 6.7	24,261 14.2
件数	25,828 ▲ 2.9	26,795 3.7	27,381 2.2

出所；北海道建設業信用保証株式会社、東日本建設業保証株式会社、西日本建設業保証株式会社



◆住宅着工：3か月ぶりに前年同月を上回った◆

- 新設住宅着工戸数：30,587戸、前年同月比+5.0%と3か月ぶりに前年を上回る。
- 東京圏：23,521戸、前年同月比+5.6%と2か月連続で前年を上回る。
- 東京圏以外：7,066戸、前年同月比+3.1%と3か月ぶりに前年を上回る。
- ・都県別では、栃木県、埼玉県、神奈川県、山梨県、長野県において前年を上回る。

◎新設住宅着工戸数

(上段：戸数、下段：前年同月比%)

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	65,945 ▲ 5.2	66,285 ▲ 6.7	68,014 ▲ 0.2
管内	31,516 ▲ 6.0	29,917 ▲ 1.2	30,587 5.0
持家	6,837 ▲ 9.2	7,332 ▲ 6.8	7,788 ▲ 0.1
貸家	11,854 ▲ 13.7	12,505 ▲ 6.4	13,938 7.7
分譲住宅	12,677 5.4	9,785 9.1	8,758 4.9
(内マンション)	6,870 26.4	4,351 59.7	3,444 30.0
給与住宅	148 ▲ 33.3	295 201.0	103 98.1
東京圏	24,684 ▲ 6.8	23,407 0.4	23,521 5.6
東京圏以外	6,832 ▲ 2.9	6,510 ▲ 6.6	7,066 3.1

出所；国土交通省

《参考指標》

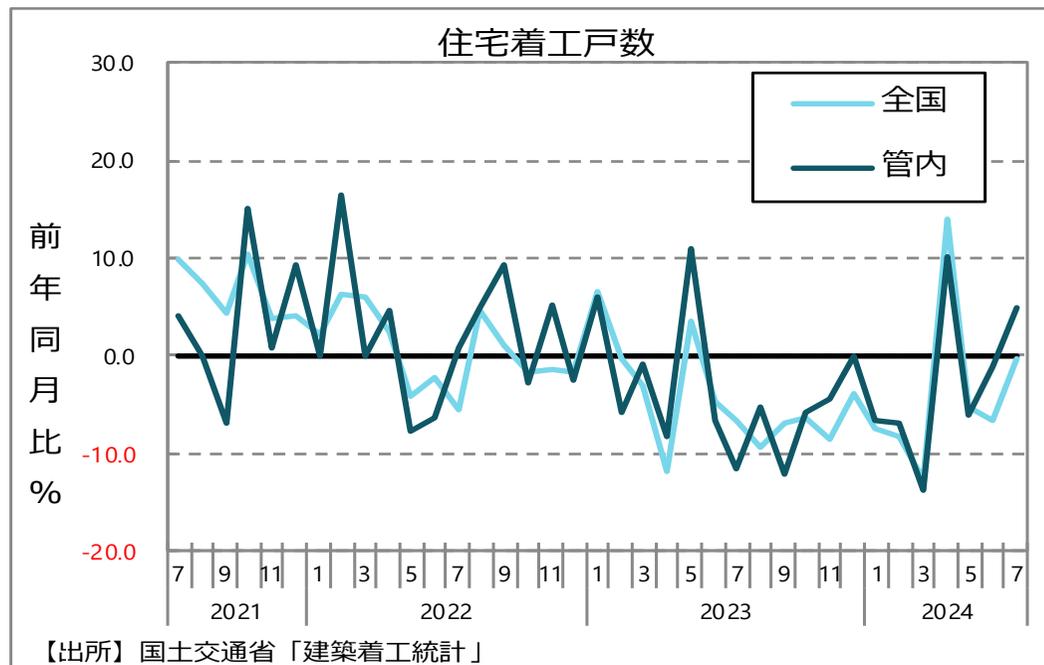
◎首都圏マンション市場動向

(新規発売戸数は、上段：戸数、下段：前年同期(月)比%)

販売在庫数は、上段：戸数、下段：前期(月)末比増減戸数。新規契約率は(%)

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
新規発売戸数	1,550 ▲ 19.9	1,662 ▲ 12.8	1,496 ▲ 42.3
販売在庫数	5,459 ▲ 57	5,418 ▲ 41	5,300 ▲ 118
新規契約率	56.0	66.4	70.9

出所；株式会社不動産経済研究所 ※首都圏(埼玉、千葉、東京、神奈川)



◆参考◆

- 消費者物価指数（関東、生鮮食品を除く総合（7月））：108.0、前年同月比+2.5%と35か月連続で上昇。
総合指数：108.3、前年同月比+2.5%。
・総合指数の上昇に寄与した主な内訳：電気代、教養娯楽サービス、自動車等関係費、ガス代。
- 東京都区部消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、中旬速報値（8月））：107.9、前年同月比+2.4%と36か月連続で上昇。
総合指数：108.4、前年同月比+2.6%。
・総合指数の上昇に寄与した主な内訳：電気代、教養娯楽サービス、ガス代、生鮮野菜。
・総合指数の下落に寄与した主な内訳：授業料等。

◎消費者物価指数

（2020年基準。上段：指数値、下段：前年同期(月)比%。）

総合指数

	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月
全国	108.1	108.2	108.6	-
	2.8	2.8	2.8	-
関東	107.9	108.0	108.3	-
	2.6	2.6	2.5	-
東京都区部	107.4	107.5	107.8	108.4
	2.2	2.3	2.2	2.6

生鮮食品を除く総合指数

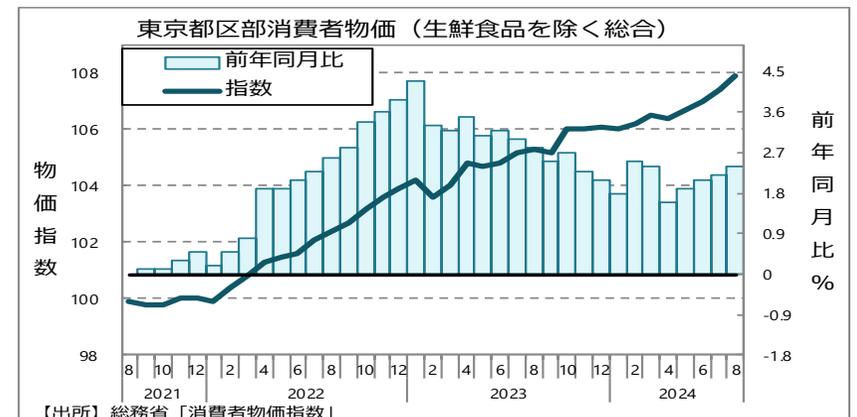
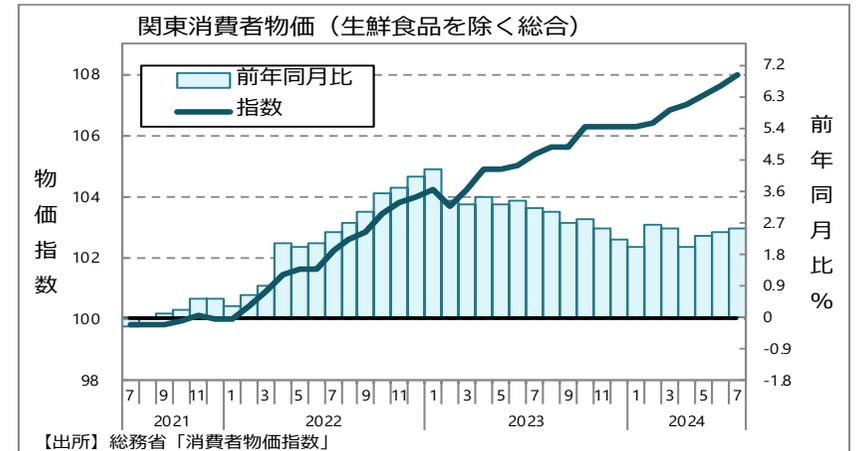
	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月
全国	107.5	107.8	108.3	-
	2.5	2.6	2.7	-
関東	107.3	107.6	108.0	-
	2.3	2.4	2.5	-
東京都区部	106.7	107.0	107.4	107.9
	1.9	2.1	2.2	2.4

生鮮食品及びエネルギーを除く総合指数

	2024年5月	2024年6月	2024年7月	2024年8月
全国	106.6	106.6	106.9	-
	2.1	2.2	1.9	-
関東	106.4	106.5	106.7	-
	2.0	2.1	1.8	-
東京都区部	106.1	106.2	106.4	106.9
	1.7	1.8	1.5	1.6

出所；総務省

※関東：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野



◆参考◆

○国内企業物価指数（速報）：123.1、**前月比+0.3%**と**6か月連続で上昇**、前年同月比は3.0%。

・前月比変化に寄与した主な類別・品目

上昇：電力・都市ガス・水道（事業用電力、都市ガス）

農林水産物（精米、豚肉、鶏卵）

飲食料品（配合飼料、菓子パン、和生菓子）

輸送用機器（駆動・伝導・操縦装置部品、乗用車、自動車用内燃機関部品）

生産用機器（掘さく機、ロボット、金型）

はん用機器（バルブ、コンベヤ、変速機）

下落：石油・石炭製品（ガソリン、石炭コークス、軽油）

電気機器（監視制御装置、プログラマブルコントローラ、開閉器）

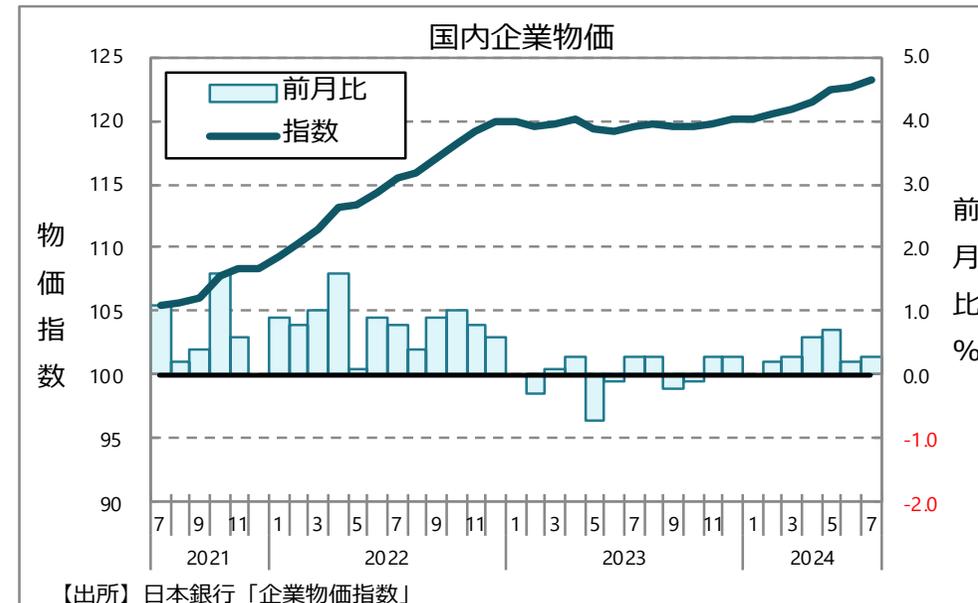
◎国内企業物価指数

（2020年基準。上段：指数値、中段：前期(月)比%、下段：前年同期(月)比%。

(P)は速報値、(R)は訂正值)

	2024年5月	2024年6月	2024年7月(P)
全国	122.4	122.7	123.1
	0.7	0.2	0.3
	2.6	2.9	3.0

出所；日本銀行



◆参考◆

○**輸出入**：輸出は8か月連続で前年同月を上回り、輸入は4か月連続で前年同月を上回る。

◎**貿易統計**

(上段：金額、十億円。下段：前年同期(月)比%。)

(輸出額)	2024年5月	2024年6月	2024年7月	(輸入額)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	8,277 13.5	9,209 5.4	9,619 10.3	全国	9,498 9.5	8,985 3.2	10,241 16.6
管内	3,363 15.1	3,797 10.0	3,921 14.4	管内	5,029 14.7	4,788 5.9	5,466 17.5
米国	671 22.5	758 9.5	814 13.5	米国	817 47.9	674 23.3	731 24.5
E U	308 ▲ 5.4	350 ▲ 2.7	376 ▲ 0.6	E U	654 5.5	657 9.1	732 16.3
アジア	1,937 18.4	2,130 12.3	2,192 19.2	アジア	2,262 7.7	2,255 3.9	2,562 18.8

出所；財務省 ※管内：東京税関、横浜税関、名古屋税関（うち清水税関支署）

◎**為替レート**

(上段：円。下段：前年同期(月)比%。イターバンク相場(東京市場)中心相場/月中平均)

	2024年5月	2024年6月	2024年7月
米ドル/円	156.13 13.7	157.82 11.8	158.06 11.9

出所；日本銀行

○**企業倒産**：倒産件数は4か月連続で前年同月を上回り、負債総額は5か月連続で前年同月を下回る。

◎**企業倒産**

(上段：件数、負債総額、億円。下段：件数、負債総額とも前年同期(月)比%。)

(倒産件数)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	1,009 42.9	820 6.4	953 25.7
管内	390 30.0	315 15.8	332 0.9
(負債総額)	2024年5月	2024年6月	2024年7月
全国	1,367 ▲ 50.9	1,098 ▲ 27.2	7,812 381.8
管内	615 ▲ 64.6	435 ▲ 47.1	619 ▲ 49.9

出所；株式会社東京商工リサーチ

当資料における地域の表記について

関東経済産業局は広域関東圏（1都10県＝茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県）を行政の区域としており、当資料における「管内」とは、上記の1都10県を含んだものとなります。

なお、当資料で用いられる地域に含まれる都県については、特に注記が無い場合、以下のとおりとなりますのでご注意ください。

		茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	山梨	長野	静岡
管内	東京圏				○	○	○	○				
	東京圏 以外	○	○	○					○	○	○	○

(お問い合わせ先)
関東経済産業局 総務企画部 企画調査課
経済調査室 景気動向係
電話：048-600-0242
URL：<https://www.kanto.meti.go.jp/>